

## 平成 26 年度一般廃棄物処理実施計画の策定について

平成 15 年 3 月に策定した「一般廃棄物（ごみ処理）基本計画」が、昨年度計画の期間満了となり、本年度より第 2 次一般廃棄物（ごみ処理）基本計画を実行している。

「一般廃棄物処理実施計画」は、一般廃棄物（ごみ処理）基本計画に基づき、平成 26 年度の多治見市における一般廃棄物処理について、量（推定）、場所、収集の方法など、単年度の計画を策定するもの。

### 1. 計画の概要

第 2 次一般廃棄物（ごみ処理）基本計画に記載されている数値については、平成 26 年度の各数値を使用し、記載されていない数値については、過去（平成 22 年度～24 年度）の実績を使用して、平成 26 年度の量（推定）を算出した。

また、第 2 次一般廃棄物（ごみ処理）基本計画や多治見市循環型社会システム構想に基づき、平成 26 年度重点的に取り組むごみ減量策について定めた。

なお、笠原クリーンセンター残存容量については、測量調査中。この結果により修正する予定。

○来年度重点的に取り組むごみ減量策は下記のとおり。（前回の審議会で審議済み）

#### (1) 家庭の生ごみ堆肥化の取り組み誘導等の促進

家庭の生ごみ堆肥化を促進するための方策を引き続き検討。

#### (2) 草木類のリサイクルのための環境整備

地域ボランティア等の清掃で大量に排出される草木類を、試験的に市内事業者へ委託し堆肥化を図る。

#### (3) 総合環境学習の展開（エコカレッジの実施）

小学生を対象とした自然環境体験学習や一般を対象とした各分野の環境講座を実施する。

#### (4) プラスチック容器包装類の分別についての調査研究

プラスチック容器包装類の分別について調査研究を行う。

#### (5) トレイ等の再資源化ルートの開拓に関する調査研究

トレイ等の新たな再資源化ルートを開拓するための調査研究を行う。

### 2. スケジュール

平成 26 年 3 月末	市長決裁後、告示
4 月	ホームページに掲載